



令和2年度の実績を報告します

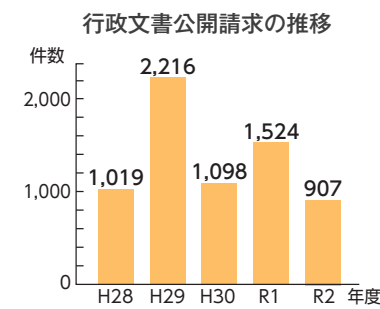
行政文書公開請求と個人情報開示請求

いずれも、問い合わせは市民生活課（☎321-1230）へ。

行政文書公開請求

行政文書公開は、高崎市情報公開条例に基づき、市が保有している行政文書（文書・図面など）を請求により公開する制度です。請求は誰でもできます。

令和2年度の請求は、907件でした。内容は、都市・



建設関係618件、上下水道関係30件、議会・選挙関係1件、契約・財務・税務関係25件、保健・衛生関係46件、地域・自治関係36件、環境関係22件、福

1件の請求に対し、公開区分が複数になることがあるため、請求と公開区分の合計件数は一致しません

祉関係45件、教育・文化関係66件、産業・観光関係12件、その他6件でした。

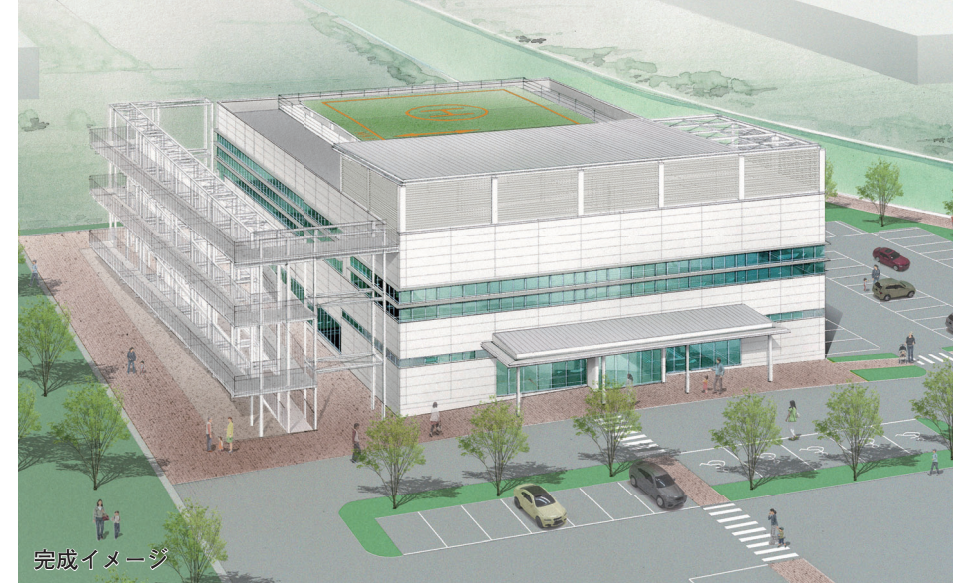
公開区分は、全部公開が283件、部分公開が512件、非公開が10件、請求文書の不存在が84件、取り下げが40件、請求拒否が4件でした。

個人情報開示請求

個人情報の開示請求は、高崎市個人情報保護条例に基づき、個人情報を管理する市の実施機関に、自分の個人情報の開示を求めることができる制度です。

令和2年度の請求は、226件でした。開示区分は、全部開示が162件、部分開示が44件、不開示が1件、個人情報の不存在が21件でした。

特例的な開示請求などによる自己情報の開示請求は、高崎経済大学が92件、高崎経済大学附属高等学校が192件でした。



完成イメージ

12月に完成予定。防災機能を備えた体育館 新町地域に整備している 新しい体育館の名称を募集します

市は、12月の完成を目指して新町地域で整備を進めている、新しい体育館の名称を募集します。長く親しまれる名称を考えて、ぜひ応募してください。

問い合わせは、スポーツ課（☎321-1296）へ。

防災機能を併せ持つ体育館

新しい体育館は、老朽化が進む新町住民体育館に代わる体育館です。鉄骨造3階建てで、延べ床面積は約3,000平方メートル。バスケットボールやフットサルなど利用できるアリーナの他、2階にランニングコースなどを整備します。

また、高台や高い建物が少ない新町地域における、一時避難場所としての機能を併せ持ちます。収容可能人数は、約2,000人。体育館南側

に、3階へ避難できる勾配の緩やかな避難スロープを備える他、屋上にヘリポートを設置します。防災用品を備蓄できる倉庫や発電機も整備。防災機能を備えた、全国でも類を見ない体育館です。

応募方法

●応募方法 5月15日～6月15日(火)に、名称と名称に込めた思い・住所・氏名・年齢・電話番号(様式自由)を書いて、〒370-8501高崎市役所スポーツ課へ。ファクス(☎325-2878)やEメール(sports@city.takasaki.gunma.jp)でも受け付けます。応募は1人1点まで、自作で未発表のものに限りません。●結果発表 選考の上、市ホームページや広報高崎で発表。採用された作品の著作権は本市に帰属します

屋上・壁面の緑化と生け垣の設置に補助

緑を増やす取り組みを応援します



市は、建物の屋上やベランダ、壁面などを緑化スペースとして活用したり、生け垣を作ったりする場合、工事費用の一部を補助しています。屋上や壁面などに緑を増やすことで、気温の上昇を和らげ、過ごしやすい生活環境をつくるためのものです。事前に補助金が受けられるかどうかを相談してください。

申し込みは、工事前に市役所11階公園緑地課にある申請書に記入し、必要な物を持って同課（☎321-1272）へ。申請書は、市ホームページからダウンロードもできます。

屋上や壁面の緑化

●対象=次の①～⑤の全てに当てはまる物①屋上やベランダ、壁面に新たに緑化する面積が3㎡以上②都市計画区域内の用途地域内の建築物③建築基準法やその他の法令などに適合し、屋上や壁面の緑化工事に耐えられる④国や地方公共団体などが所有する公共施設以外の建築物⑤販売を目的とした建築物でない ●補助

金額 屋上緑化=補助対象となる経費の2分の1に相当する額か、1㎡当たり1万円をかけた額のどちらか少ない方(上限50万円) 壁面・ベランダ緑化=補助対象となる経費の2分の1に相当する額か、1㎡当たり5,000円をかけた額のどちらか少ない方(上限30万円) ●必要な物=案内図、施設設置場所見取り図、見積書(1㎡当たりの単価が分かる物)

生け垣の設置

●対象=道路に面する部分や隣地との境界に、1mごとに2本以上植栽をした延長5m以上の生け垣 ●補助金額=生け垣の延長1mにつき2,000円(上限5万円、ブロック塀を取り壊して設置した場合は別途2万円) ●必要な物=案内図、平面計画図



反射材付きのバッグで交通事故から子どもたちを守る

交通安全トートバッグを小学1年生に配布

市は、市内の小学1年生に、反射材の付いた「交通安全トートバッグ」を配布しました。これは、交通事故の防止と交通安全の啓発を目的としたもの。小学生が関係する交通事故の中で、1年生が歩行中に事故に遭う割合が高いことから、交通安全トートバッグで子どもたちの登下校時の安全を確保します。

トートバッグは紺色で、両面に付いた反射材が警察官の制服のように見えるデザイン。横37cm、縦36cmの大きなサイズで、遠くからでも目立ちます。夕暮れ時などに歩く子どもたちが、車を運転する人などから

気付けられやすくなり、交通事故防止につながります。問い合わせは、地域交通課（☎321-1231）へ。

